

## 第3回 産業経済委員会記録

- 1 日 時 令和元年6月17日(月) 午前9時31分 開会
- 2 場 所 議会委員会室
- 3 出席委員 5名
- |       |      |    |      |
|-------|------|----|------|
| 委員 長  | 小嶋正彰 | 委員 | 高田保則 |
| 副委員 長 | 岩崎芳昭 | 〃  | 樗沢論  |
| 委員    | 植木茂  |    |      |
- 4 欠席委員 0名
- 5 欠 員 1名
- 6 職務出席者 0名
- 7 説明員 3名
- |        |      |          |      |
|--------|------|----------|------|
| 市 長    | 入村明  | ガス上下水道局長 | 米持和人 |
| 観光商工課長 | 城戸陽二 |          |      |
- 8 事務局員 2名
- |     |      |     |      |
|-----|------|-----|------|
| 局 長 | 築田和志 | 主 査 | 齊木直樹 |
|-----|------|-----|------|
- 9 件 名
- 議案第41号 妙高市ガス供給条例等の一部を改正する条例議定について  
議案第43号 令和元年度新潟県妙高市一般会計補正予算(第1号)

○委員長(小嶋正彰) ただいまから産業経済委員会を開会します。

これより議事に入ります。

当委員会に付託されました案件は、議案第41号の条例改正1件、議案第43号の所管事項の補正予算1件の計2件であります。

議案第41号 妙高市ガス供給条例等の一部を改正する条例議定について

○委員長(小嶋正彰) 最初に、議案第41号 妙高市ガス供給条例等の一部を改正する条例議定についてを議題とします。

提案理由の説明を求めます。ガス上下水道局長。

○ガス上下水道局長(米持和人) ただいま議題となりました議案第41号 妙高市ガス供給条例等の一部を改正する条例議定について御説明申し上げます。

議案第41号参考をごらんください。本案は、本年10月1日から消費税及び地方消費税の税率が引き上げになるため、ガス料金と本支管工事負担金、簡易水道を含む水道料金と加入金、下水道使用料について、消費税率の引き上げ分を改定したいものです。

なお、消費税率が8%から10%になるため、平均の改定率は1.85%の増となります。

以上、御説明しましたが、よろしく御審議の上、議決を賜りますようお願い申し上げます。

○委員長（小嶋正彰） これより議案第41号に対する質疑を行います。

植木委員。

○植木委員（植木 茂） 1点だけお伺いします。

10月1日から消費税10%ということなのですが、もしこれが延期になってですね、8%でいくとなった場合はどのような形になるのでしょうか。

○委員長（小嶋正彰） ガス上下水道局長。

○ガス上下水道局長（米持和人） 現行の消費税法で消費税率10%の引き上げが本年10月1日と決定しているため、本議会において料金改定等の議案を提出したところでございます。消費税率の引き上げ時期を再度延期するという法案が国会で可決された場合は、その法律の定めにより対応してまいります。

○委員長（小嶋正彰） 樗沢委員。

○樗沢委員（樗沢 諭） 1点だけ、作業の件についてお聞きします。

こういう改定によりましてですね、職員の皆さんのもので、作業だとか準備も大変だと思うんですけども、その辺の状況とですね、今後の課題について伺います。

○委員長（小嶋正彰） ガス上下水道局長。

○ガス上下水道局長（米持和人） 通常の料金改定の場合は、原価計算ということで3年間かかる経費を積算いたしまして、その部分で料金の積算を行い、改定率を提出するものでございます。今回につきましては、料金本体の改定は行っておらず、消費税だけでございますので、職員の料金改定作業につきましては特に行っておりません。

○委員長（小嶋正彰） これにて質疑を終わります。

これより討論を行います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（小嶋正彰） これにて討論を終わります。

これより採決します。

議案第41号 妙高市ガス供給条例等の一部を改正する条例議定については、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（小嶋正彰） 御異議なしと認めます。

よって、議案第41号は原案のとおり可決されました。

---

議案第43号 令和元年度新潟県妙高市一般会計補正予算（第1号）のうち当委員会所管事項

○委員長（小嶋正彰） 次に、議案第43号 令和元年度新潟県妙高市一般会計補正予算（第1号）のうち当委員会所管事項を議題とします。

提案理由の説明を求めます。観光商工課長。

○観光商工課長（城戸陽二） ただいま議題となりました議案第43号 令和元年度新潟県妙高市一般会計補正予算（第1号）について御説明申し上げます。

まず、歳出から申し上げます。10、11ページをお開きください。中段の7款1項3目観光費の観光施設維持管理事業は、妙高戸隠連山国立公園内に整備する案内看板にQRコードを表示し、ICTを活用した多言語解説を行うためのウェブサイト整備に係る費用を補正したいものであります。

なお、多言語解説する言語につきましては、英語と台湾語を予定しており、利用者がスマートフォンなどで看板

に表示されたQRコードを読み込むと、妙高ノートのウェブサイトへアクセスされます。そのウェブサイトへのアクセスによって解説文を閲覧することができるようになるものであります。

なお、案内看板の整備費用につきましては当初予算に計上しておりますが、その整備箇所は笹ヶ峰の県民の森、乙見湖、池の平のいもり池周辺、杉野沢の苗名滝の計4カ所を予定しております。

続きまして、歳入について申し上げます。戻りまして、8、9ページをお開きください。上段、16款2項5目商工費国庫補助金の国立公園等資源整備事業費補助金は、今ほど歳出で説明いたしましたが、ウェブサイト整備と案内看板整備に係る費用に対する国の補助金であります。

以上、御説明申し上げましたが、よろしく御審議の上、議決を賜りますようお願い申し上げます。

○委員長（小嶋正彰） これより議案第43号に対する質疑を行います。

樗沢委員。

○樗沢委員（樗沢 諭） 今ほどですね、ウェブサイトのことですね、英語と台湾語ということで話がありました。このですね、QRコードを表示ということでもありますけども、国立公園、妙高公園内にですね、来られている外国人のですね、方ですね、状況についてお聞きしたいのと、この英語と台湾語というのはどこの国に通用するのかということとをどのように捉えていますか。

○委員長（小嶋正彰） 観光商工課長。

○観光商工課長（城戸陽二） まず、妙高市内におきます外国人の方の状況について申し上げますと、2018年になりますけれども、訪れた外国人のうち56.3%がオーストラリアの方になります。いわゆる英語圏の方という形になります。続いて多いのが台湾の方で、12.1%という状況になってございます。今回この一番多い英語圏と台湾語の方を対象に整備をさせていただくということでございます。

○委員長（小嶋正彰） 樗沢委員。

○樗沢委員（樗沢 諭） それで、今ですね、外国人のですね、方の話が出ましたので、オーストラリアとですね、台湾関係でありますけども、その英語と台湾語のですね、通用する国というのは、つなげていくとどういう形なんですか。

○委員長（小嶋正彰） 観光商工課長。

○観光商工課長（城戸陽二） 台湾語につきましては、台湾という形になるかと思えます。英語につきましては、オーストラリアが一番多いという話をさせていただきましたけれども、そのほかにヨーロッパの方からもお越しただいておりまして、ちょっと個々に細かい比率になっているので、あれですが、ヨーロッパ、アメリカ圏については英語も通用するかなというふうに思っております。

○委員長（小嶋正彰） 樗沢委員。

○樗沢委員（樗沢 諭） これからはですね、韓国とか中国とかですね、東南アジア系もふえると思うんですよ。ですから、そういう形のですね、今後ですね、この中に追加でできるような形で取り組めるんでしょうか。

○委員長（小嶋正彰） 観光商工課長。

○観光商工課長（城戸陽二） 今回ICTを活用した整備の手法がいろいろある中で、市が選んだのはQRコードというシールを張っていく方法になります。ですので、今後、韓国の方でありますとか、ほか、中国の方がふえてくれば、そのコードを足していけばいいというだけという形になりますので、今後のインバウンドの状況によっては整備を広げていくということも視野に入れていかなければいけないというふうに思っております。

○委員長（小嶋正彰） 樗沢委員。

○樗沢委員（樗沢 諭） ぜひともですね、そういう形のですね、QRコードのですね、シールだけ張るということだ

けで済むのであれば、料金的にもそんなにかかりませんので、進めていくことが大事かなと思います。

もう一点、委託先はですね、どこにされるのでしょうか。

○委員長（小嶋正彰） 観光商工課長。

○観光商工課長（城戸陽二） 今回補正予算を提出させていただいておりますので、この補正予算をお認めいただいた後に業者の正式な選定という形になろうかと思っておりますけれども、こちらのICTを活用して妙高サイトのほうに誘引できる、そういう専門の業者のほうにお願いをしていく形になろうかというふうに考えております。

○委員長（小嶋正彰） 樗沢委員。

○樗沢委員（樗沢 諭） 専門業者というのは具体的にはどうですか。

○委員長（小嶋正彰） 観光商工課長。

○観光商工課長（城戸陽二） 妙高ノートと連動させてですね、妙高ノートに誘引することも一つの目的でありますので、妙高ノートを制作いただいた会社を中心に考えていきたいというふうに思っております。

○委員長（小嶋正彰） 岩崎委員。

○岩崎委員（岩崎芳昭） 2点ほどお伺いしたいと思います。まず1点目、この予算書の中で財源の関係がですね、国立公園等資源整備事業補助金の歳入のほうは689万、その3分の2補助、それから支出のほうの今回の補正の関係ではですね、ウェブサイトの委託料ということで330万、これの3分の2補助ということで220万となっているんですが、ここの財源の差額というのはどんな形でされているのか、その辺の説明をちょっとお願いしたいと思います。

○委員長（小嶋正彰） 観光商工課長。

○観光商工課長（城戸陽二） まずですね、今回ウェブサイトの整備で330万円の補正をさせていただいておりますけれども、ことしの既決予算で看板整備の修繕、持っております、その359万円、全体で689万円という、歳入のほうにこうやって書いてございますけれども、359万円は既決の予算を使わせていただきまして、トータルで689万円という形になります。こちらの3分の2で459万3000円になりますので、今回330万円のうち3分の2の220万円が財源としておりますので、残りの239万3000円でしょうかね、こちらについては既決予算の中で一般財源から差し引くという形になります。

○委員長（小嶋正彰） 岩崎委員。

○岩崎委員（岩崎芳昭） ぜひともですね、一般財源を節約する形の中で取り組んでいると思いますが、そういう形の中で少しでも財源を節約できるような形の取り組みをお願いしていければと思っております。

それと、もう一点なんですけれども、いわゆる妙高戸隠連山国立公園の範囲ということでありますが、これ、町なかにもですね、非常に外国人等これから入ってくる。そんな中でですね、いわゆる国立公園の範囲以外にも神社仏閣とかいろんな、また水遺産とか、いろんな形の歴史的な資産等あります。そこら辺へのですね、そういうQRコードの整備とか看板の整備というのはこれからどんなふうに考えているのか、その辺をお聞かせください。

○委員長（小嶋正彰） 観光商工課長。

○観光商工課長（城戸陽二） 多言語につきましては必要なことだというふうに思っておりますが、今回は3分の2という国の大変優良な補助事業を使わせていただくという中で、こちらは国立公園内に限られていることと、国立公園へ導くものであればいいという事業でもございます。今は、とりあえずこの国の補助金を使ってまず整備させていただきたいと思っておりますが、今後市内にインバウンドがふえてきた際には、そちらの市内への多言語についても検討をしていきたいというふうに思っております。

○委員長（小嶋正彰） 委員長を交代します。

[委員長、副委員長と交代]

○副委員長（岩崎芳昭） 委員長を交代します。

小嶋委員。

○小嶋委員（小嶋正彰） 提供する情報の内容についてなんですけれども、山岳遭難もですね、外国人旅行者の方大変ふえているというようなことも、きのうの新潟日報でも報道されておりました。そういったことを踏まえてですね、観光とか自然の案内とかというほかにですね、やっぱり観光に訪れた方の安全、安心にかかわる情報というのも提供すべきでないかというふうに思っておりますが、その辺いかがでしょうか。

○副委員長（岩崎芳昭） 観光商工課長。

○観光商工課長（城戸陽二） 今回の整備する多言語解説につきましては、国の補助事業ということもございまして、若干の制約がございます。こちらにつきましては、外国人に魅力ある観光ストーリーを伝えるという目的になってございます。ですので、今回につきましては観光ストーリーだけを多言語解説するという形をとらせていただきますけれども、今ほど御質疑のありました安全、安心という面に関しましては、この多言語解説は妙高ノートのほうにウェブサイトをつくりますので、そこから他のページに入って、安全、安心のほうにつなげていければというふうに考えております。

○副委員長（岩崎芳昭） 小嶋委員。

○小嶋委員（小嶋正彰） 昨年でもですね、台風で関西国際空港が閉鎖されたりですね、非常にそういったことで外国の旅行者の方情報不足だというようなことが言われております。これからどんどん妙高市においても、冬だけでなく、夏場もですね、外国の方ふえるというふうに思います。今回は国立公園内に限るということでもありますので、今後の課題かと思えますけれども、町なかでの情報提供、あるいはまた山岳地域抱えているわけですので、高谷池ヒュッテだとか、そういったところでのですね、情報を提供できるような、そういう体制を、遭難防止対策ですね、きめ細かな情報提供ができるような体制をつくるべきであるというふうに思っております。その辺はいかがでしょう

○副委員長（岩崎芳昭） 観光商工課長。

○観光商工課長（城戸陽二） 今ほど委員さんのおっしゃったとおり、外国人に対する情報というものに対して、今県でも取り組んでおりますし、市としても妙高ノート等を使ってですね、きめ細かな情報提供ができるように心がけてまいりたいと思っております。

○副委員長（岩崎芳昭） 委員長を交代します。

[副委員長、委員長と交代]

○委員長（小嶋正彰） これにて質疑を終わります。

これより討論を行います。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○委員長（小嶋正彰） これにて討論を終わります。

これより採決します。

議案第43号 令和元年度新潟県妙高市一般会計補正予算（第1号）のうち当委員会所管事項は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○委員長（小嶋正彰） 御異議なしと認めます。

よって、議案第43号は原案のとおり可決されました。

---

閉会中の継続審査（調査）の申し出について

○委員長（小嶋正彰） 次に、閉会中の継続審査（調査）の申し出について協議しますので、執行部の皆さんは御退席ください。ありがとうございました。

〔執行部退席〕

○委員長（小嶋正彰） 閉会中の所管事務調査のうち、いわゆる所管事務調査について、調査実施の申し入れ期限のきのうまでに、委員、執行部側のいずれからも申し出はありませんでした。

お諮りします。閉会中の所管事務調査については、申し出しないということで御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（小嶋正彰） 御異議なしと認めます。

よって、閉会中の所管事務調査については、申し出しないことに決定されました。

---

○委員長（小嶋正彰） 以上で本日予定しておりました日程が全て終了しました。

これもちまして産業経済委員会を散会します。御苦労さまでした。

散会 午前 9時49分